

COVID-19の影響を受けている人々への作業療法とリハビリテーション

COVID-19の流行は、世界中の人々、家族、地域の生活と健康に深い影響を与えています。WFOTは、55万人以上の作業療法士を代表する医療専門職団体として、COVID-19の大流行が人々の地域での生活、資源の利用、個々の健康へ変化をもたらし、それがどのように人々の日常生活と作業への参加に影響を与えているかを理解しています。世界中の人々が、日常生活に不可欠な作業へ参加するために毎日の習慣を変えざるを得ない状況です。

このような状況の中、COVID-19によって影響を受けた人々に対して、家庭、学校、職場、レジャー環境での作業への参加を可能にするために、作業療法は様々なリハビリテーションサービスを提供します。作業への参加は、人々が生きるため、健康を促進するため、そして地域・家族・個人が成長し自身の能力を発揮するためには必要なことです。作業療法士は、根拠に基づき個人・集団を対象にスキルトレーニング、教育、グループワーク、セルフマネジメントスキルなどの介入を行い、人々が地域においてアクティブで生産的な生活を行えるよう支援します。作業療法士が介入することで、心理・身体・認知機能、作業、そして環境面における障壁を取り払い、人々は意味ある人生を送ることができるでしょう。

各種調査結果から、COVID-19感染からの回復には作業療法の必要性が非常に高いことが明らかとなりました。例えば、実際にCOVID-19に感染し回復期にある患者、特に高齢者、複数の慢性疾患を有する患者、多臓器不全患者の治療です(Brugliera, et al, 2020)。集中治療を必要とする人は、身体面、認知機能面、情緒面での長期的合併症を発症する可能性が高いです(British Psychological Association, 2020; Simpson, & Robinson, 2020)。リハビリテーションはCOVID-19の急性期の初期治療に加え(Li, 2020; Yu, Wei, & He, 2020)、回復期における呼吸機能、持久的運動能力、日常生活におけるパフォーマンス、心理・認知機能の改善・向上にも効果があります(Smith et al, 2020)。そして、COVID-19の影響で物理的距離を保たなければいけなくなったことで生じる弊害（社会隔離による精神疾患、長期間の不動と筋力低下によるディコンディショニング、リハビリテーションサービスの利用制限による機能後退など）へも、リハビリテーションは重要な役割を担います(Ceravolo, et al 2020)。COVID-19の流行でリハビリテーションを必要とする対象者は増えており、今後より一層作業療法の需要が高まることが予想され、その需要に耐えるためにも準備しておく必要があります(Stam, Stucki & Bickenbach, 2020)。

WFOTは、誰もが作業療法にアクセスできるわけではないことを理解しています。COVID-19に感染した患者が、権利としてリハビリテーションにアクセスできるよう擁護していきます。作業療法は、クライアントを中心としたケアを行い、作業遂行が様々な要因

の相互作用で成り立っていることを専門知識として有する専門職として、COVID-19のリハビリテーションにおいて大きな役割を担っています。作業療法は、作業への参加を通じて、人々の健康増進、ソーシャルインクルージョンの実現、そしてCOVID-19からの個人的・社会的回復を費用効果的に促進することができるでしょう。

参考資料：

British Psychological Association. (2020). Meeting the psychological needs of people recovering from severe coronavirus. Retrieved from <https://www.bps.org.uk/sites/w...>

Brugliera, L., Spina, A., Castellazzi, P., Cimino, P., Tettamanti, A., Houdayer, E., Arcuri, P., Alemanno, F., Mortini, P., & Iannaccone, S. (2020).

Rehabilitation of COVID-19 Patients. *Journal of Rehabilitation Medicine*. doi: 10.2340/16501977-2678

Ceravolo, M. G., De Sire, A., Andrenelli, E., Negrini, F., & Negrini, S. (2020). Systematic rapid" living" review on rehabilitation needs due to covid-19: Update to March 31st 2020. *European Journal of Physical and Rehabilitation Medicine*. doi. 10.23736/S1973-9087.20.06329-7

Li, J. (2020). Effect and Enlightenment of Rehabilitation Medicine in COVID-19 Management. *European Journal of Physical and Rehabilitation Medicine*. doi 10.23736/S1973-9087.20.06292-9

Simpson, R., & Robinson, L. (2020). Rehabilitation following critical illness in people with COVID-19 infection. *American Journal of Physical Medicine & Rehabilitation*. doi: 10.1097/PHM.0000000000001443

Smith, J., Lee, A., Zeleznik, H., Coffey Scott, J., Fatima, A., Needham, D., & Ohtake, P. Home and Community-Based Physical Therapist Management of Adults With Post-Intensive Care Syndrome, *Physical Therapy*. Retrieved from <https://doi.org/10.1093/ptj/pzaa059>

Stam, H., Stucki, G., & Bickenbach, J. (2020). COVID-19 and Post Intensive Care Syndrome: A Call for Action. *Journal of Rehabilitation Medicine*. doi: 10.2340/16501977-2677

Yu, P., Wei, Q., & He, C. (2020). Early rehabilitation for critically ill patients with COVID-2019: More benefits than risks. *American Journal of Physical Medicine & Rehabilitation*. doi 10.1097/PHM.0000000000001445